

## 1. 計画の推進方針

### (1) さまざまな媒体を活用した情報発信

本計画の推進にあたっては、市民にとって身近で分かりやすい情報発信を行い、施策に対する浸透の促進に努めるとともに、子育て施策などの移住・定住関連施策や観光情報などについては、市外の多くの人に情報が届くように、多様な情報媒体を活用した、タイムリーな情報発信をしていきます。

### (2) 協働・連携による計画の推進

本計画を効果的に推進するためには、市民や事業所など多様な主体による協働が不可欠です。特に、人口減少が進むなかで地域の居住環境を維持するためには、地域住民同士が関わり合い、主体的に活動していくことがより一層大切になっています。まちづくりを「他人ごと」ではなく「自分ごと」として捉え、互いに支え合い・協力しながら活動していくことが大切であることから、行政は積極的な情報提供と必要な支援を行います。

### (3) 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みの推進

令和元年度に策定した歌志内市総合計画後期基本計画では、「持続可能な開発目標（SDGs）」と連携して施策に取り組んできました。

本計画においては、引き続き各基本施策と SDGs 達成に向けた取り組みを関連付けながら、施策を推進していきます。

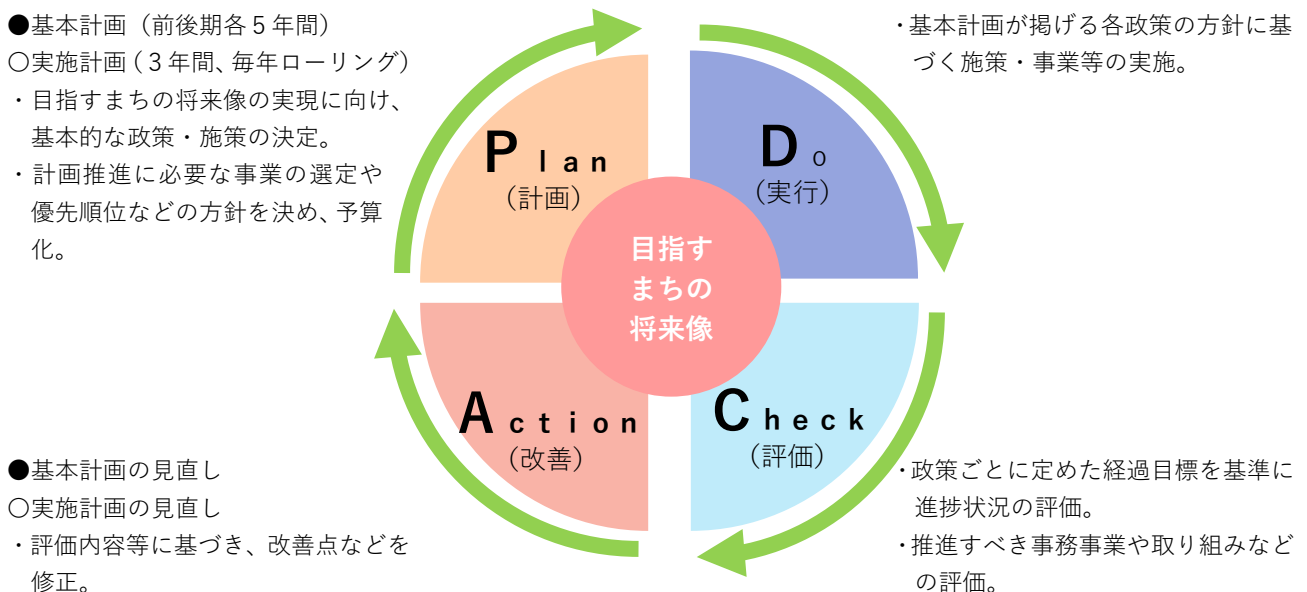
## 2. 計画の進行管理の考え方

### (1) 計画の進行管理の考え方

本計画では目指すまちの将来像の実現に向け、基本目標や政策の達成を目指し、推進すべき施策に基づく事務事業や取り組みを実行していきます。

このため、計画の進行管理を行ううえで、「計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Action)」というPDCAサイクルで管理することにより、計画及び実行後の結果を評価し、改善策や次の施策の展開につなげる効率的な管理サイクルを確立します。

#### 進行管理の考え方（イメージ）



### (2) 計画の評価

5年後の後期基本計画や10年後の次期計画の策定にあたっては、各基本施策にて設定した成果目標の進捗状況及び市民アンケート調査結果を踏まえ、PDCAサイクルにより計画の評価を行い、次の計画へ反映していきます。